



報要聞週

太平洋會議と支那

▲極東問題に支那の輿論
▲支那の輿論一般

(一)

米國大統領ハーチングは、華盛頓に於て、太平洋及び極東問題と密切なる關係ある軍備制限會議を開かんとす。英佛伊日の四國を勧誘し、又た特に、極東問題の討議に参加すべく支那にも勧誘したり、米大統領は對し倫敦に於て平和諸國の會議を開かんとす。提議したる趣きなるも米大統領の提議は廣き範圍の會議を開かんとするものにて、倫敦提議は實際上海提議に併合されたりと察せらる。倫敦電報の報せる所なり。米國の軍備制限會議提議は艦艇久しきものにて、英國は米國に花を持たせたるものといふべく、殊に日英同盟繼續問題が世界の問題たりし此際に於て、米大統領の提議を見、而して支那も極東問題の討議に参加を勧誘せられたることは一層此會議をして興味あるものなり。

上海の英字紙北支那デリー、ニュースは本問題に就き其の評論に於て「ハーディング大統領が軍備制限問題を協議する爲め英、佛、伊、日、各國を招請し且諸國の報と共其極東問題を審議すべしとの趣きは過ぐる數ヶ月間最も重要なものなり右招請によつてすれば直に世界の平和を最も提議せんとするし要素は太平洋問題に現れ出さず而し極東に於ける未決問題の全部若しくは其大部の解決は軍備縮小に關する決定に重大なる關係を有せざるべからずとせられたるが如し、世界各國が互に相親うたるが、同會議は即ち太平洋會議の

楔子なれば支那も相當の人物を選び出席せしめんとすつゝありと北京電報は報じたり

(二)

華盛頓會議に關する支那の輿論は概して支那の國際的向上の如く觀じて喜べる色あり、之を左に紹介せん。日英同盟問題と掲げたるものに左の如き所論あり。

▲新聞報 日英同盟繼續問題が中止され、太平洋會議の召集となりたるは何よりも有り難し、太平洋問題世界の公共問題にして日英問題に單に兩國の私事とも云ふべきものなり。

▲商報 日英同盟は日英兩國が支那に於ける特殊權利を維持する爲め私に相會議し第三國を以て支配の目的とするものにて其精神は已に國際聯盟公約と相背す今同盟繼續の定まらざる時に當り先づ太平洋會議を開き關係ある各國をして意見を交換せしめ公平の解決を得るを期し而して支那に對しては又た門戶開放主義を維持せば所謂特殊權利なるものは勢必必ずしも制限を受くべし、又た軍備制限が實行され門戶開放主義が尊重されれば機會均等の下に各國は支那に於て自由に其の商業を發展せしめ得るのみならず、支那も亦た内政を整理し實業振興し特殊權利は存在の餘地無きに至り日英も支那に於ける特殊權利維持の爲めに同盟を續訂する必要無かるべし。

▲申報 太平洋會議の支那に關する利害如何、太平洋會議にして成功せば支那は固より一國の爲めに益食されざるに至るべきも然ら支那が自ら振はざる現在の如き顛倒昏聩を繼續せば人が助けんとすも助けられず、所謂「門戶開放」は他人が利益を均霑する謂に外ならざるなり

而して軍備制限に關しての新聞の意見を見るに

▲中華新報 ハーディング大統領の軍備縮減に關する太平洋會議の提議は結構にして開關する所なし然し結果として其の目的を達し得るかなは樂觀するを得ず差當つて大障礙は日本の軍備に對する主張ならんか、之を山梨陸軍大臣の言に徴せよ、之の上は擴張も出來ねば又縮少する譯にも行かず且つ無暗に米國の眞似をなす能はずと放言する又以て日本の軍國の見地を知るに足らん、然れども世界は日本の世界にあらず、日本にして苟しくも世界の平和を念とし、一面又日支親善の實を擧げんとすれば、之を宗とするの外ある可らず、要するに吾人は、米國の初一念を貫徹して自ら其の範を以て日本軍國をして口實を藉る所ならしめんことを望む。

▲新聞報 太平洋會議の效力は軍備を全廢する能はざるも實て軍備を制限するは得て期すべし支那軍隊の如きに至つては由來國民を苦しむるや甚だし其存在を認めべからざる者何の拘はる處あつて之が減縮を躊躇すべき。

▲神州日報 軍備制限大會の舉は僅かに極東問題を解決し兵戈の害を免するを得せしむるのみならず全世界も亦た其福祉を同ふするものなり戰争は最も痛むべき事に、敗者は固より救済すべからず、勝者も亦た善果を得ず、軍備を裁減し誠意を以て世界の平和を謀るは歡迎せざるべからず、今此の一舉あり、極東問題に縱へ未だ必らずしも慈哀を播くし永く爭執無からしむること能はずとするも、然も必らず多少の略約處分、勢力範圍主義の取消等を行はんことを求む。

▲時報 軍備制限と太平洋問題解決の太平洋會議が成立せば支那は人に侵略さるゝの患を免かるべしと云ふ者あるも、それ其の形式に就て云へるものにて其の事實に就て云へば支那が苟くも自ら救はざれば人代つて之を救ひ人からして侵略せしめざる能はざるなり、人の侵略を受けざるは精神は支那が自ら求むることを捨て、得べからず、太平洋會議の結果は形式に過ぎざるのみ。

▲又た華盛頓會議に關する對内外の註文を擧げれば

▲商報 支那の提案を抽象的に云へば内政方面は支那をして支那の事に干渉を加へしむべからず、支那自由主義を抱く人民は頑強腐敗の專制遺黨と戦ひつゝあるが、官僚武人其は外力援助を失はしむる人民權威の下に屈伏し、支那の政治は始めて軌道に上り、列強の支那に於ける貿易も繁華す、又た經濟方面には、列強は宜しく其の投資發展の純粹觀念に基き善意的投資をなし、從來の所謂勢力範圍此後には誰かに門戶開放主義を以て之を打破すべし。

▲民國日報 支那は華盛頓會議に加するも日英同盟と日支密約との束縛あり多大の障害あるを以て開會前日支密約を廢除する運動を開始せざるべからず。

▲中華新報 支那人の大會に對する要求は、第一に日本が山東を還附せしこと、第二に列強が從來の對支外交政策を放棄せんことなり、即ち國政改正、領事裁判權撤廢、租界の依約處分、勢力範圍主義の取消等を行はんことを求む。

日清汽船株式會社

上海出帆
鳳陽丸 郵船棧橋ヨリ發
南陽丸 郵船棧橋ヨリ發
襄陽丸 郵船棧橋ヨリ發
岳陽丸 郵船棧橋ヨリ發
瑞陽丸 郵船棧橋ヨリ發
大興丸 郵船棧橋ヨリ發
大和丸 郵船棧橋ヨリ發

上海支店
上海廣東路十四號及六號
電話 監督 四七四
電話 監督 一八七四
漢口宜昌線 一ヶ月六回
漢口湘潭線 一週二回
漢口常德線 一週二回
九江南昌線 一週三回

三菱物分析所
上海廣東路九號

石炭 製紙 電銅 硝子 鑛物 分調
電話 六五三三〇四六九二〇二九一

同意を得次第直に着手する筈なりと

久三

を廣西に運送すべしとの訓令を發し

等廣西援助の實効を擧ぐるに至らず

り吳忠信、賴世璜（江

なり吳忠信、賴世瑛（江西軍）と力を

造し民治を發揚す

造し民治を發揚するを期すべし

三三五

典籍と自己と現代 (七五)

口器非求舊惟新

書に曰く人は惟れ舊を求む、器は復活した迄で、其處に典章制度の成舊を求むるにあらず、惟れ新なりと、れる精神道德を新たするを考へな



支那家族の問題

南京高師にて 朱進之

1 經濟社會の進歩と家族制度の變遷

家族制度の沿革を考ふるに古は原始社會の家族、其後漸く變じて父系家族

第に不足を告ぐるに及び、彼等は植物耕種の方法を考出した、即ち農業時代である、既に農業時代に入らば、

此等の原因で當時既に女子に不満を抱いてゐた或る男子が一つの簡單な方法を案出した、夫れは別の部落

Advertisement for '住友洋行' (Sumitomo Yōkō) featuring various products like medicine, chemicals, and glassware, with a list of items and prices.

本通信は支那言論界の中心たる上海日刊漢字紙の記事を要

上海市内銀三弗

思如何を顧みず、に財貨ある者は交換し得るやうになつた、於是女子は最早や離婚の自由を失ふに至つた、斯くの如く買妻の風が行はれてより家族は漸く變じて男系となり、遂に宗法社會を形作るに至つた、於是男子は任意に色々の勝手な規則を定め、女子は一夫に限られることになり夫婦の倫常が一定されて血統は男子を重じ、生める子女は男子に屬することとなつた、婦女既に斯く購買し得られ且つ男子の血統に重き多きに至れるを以て、於は一夫は多妻を善へ得ることとなり、年老者も雖財格かなれば若き婦女を娶ることが出来、宗法於是益々其基礎鞏く、系統は依て以て愈々明かになつた、其後農業日に益々發達して宗法主義愈々盛に行はれ、人民一族を聚めて居住し、大家族制度が茲に發生した、且つ家族以外に尙宗族があつた、此種制度は支那に於て殊に甚しく幾千年來持續された、之を分説すること二期に分れたる。

一春秋以前に於ては宗族殊に嚴格にして大宗小宗の別があり、宗子を以て大宗とし、別子を祖とし、別を繼げる者は之を小宗とした、乍併此法は當時唯だ公卿士大夫の間に行はれて平民間に於ては尠なかつた、所謂禮庶人に及ばざるものである。

二戰國以後近代に至り大都會地方に於ては宗法の勢力漸く地味、窮郷僻域の地方に於て鄉民尙祠堂を設けて族人と聯絡し、族間に於ける稍大なる事件は依然として之が裁決を其族長に仰ぐに過ぎなかつた、今日廣東福建地方に此種の制度を行つてゐる。

大家族制の弊端は頗る多い、茲に之を論列すれば

一大家族制は一尊に統轄するを以て家中あらゆる法律經濟生活皆盡く家長一人其責を負ひ其餘の人々は只だ坐して幸福を享くる爲め、得て依頼心生じ易く獨立の精神を失ふ事

二大家族は人口繁殖の結果稍もすれば生計艱難に陥り易き事

三大家族制に於ては尊卑長幼の分極めて嚴格にして内外親疎の別亦常に偏せる爲め、言行思想其束縛を受けて自由に發展する能はざる事

四家族觀念既に重き爲め國家社會に對する觀念即ち之に反して薄く、眼光自ら狹隘にて愛國心に乏しき事

五大家族制は傳宗接代の觀念非常に重く、不孝有三無後爲大の主義を重要視せる結果、一夫多妻制度盛行はる、事

六家庭觀念既に深きより一般人民爲めに自ら戀愛結婚の習慣を養成し、進取冒險遠征拓殖の精神缺乏せる事

七族人既に多數なるより分産稍もすれば不公平となりて紛争常に起りて絶へざる事

故に大家族制は實際に於て弊多くして利少きものである

(二)軍國社會 農業社會より近代に至り、工商業漸く盛になりて分業興歩し、更に大工業時代に至りて科學進歩し、分業組合の方法益々精密となり、於是群と群國と國との競争愈々烈しく、遂に軍國社會を生んだ、此軍國社會に於ては次の如き特點がある、

一國家は土地を以て根本とし、一國内に居住する人民は其種族血統の如何を論せず之を國民とする、ナポレオンの所謂生於佛土者爲佛民なる語は即ち軍國社會の精神である、今日米國々民が皆何れも歐洲より移住し之に對して米國は均しく平等の權利義務を與へ、全然其血統來源の如何を問はなかつた、これは宗法社會を打破したものである

二軍國社會の人民は其土地に居住する者は居住地方に對して其血統如何に拘らず、何れも皆守土防衛の責任を負ひ、兵役に就く義務があり、一旦國際戰爭ある時は避戰を以て大罪惡とした

三商業の振興を以て目的とし、國民は經濟上の發展を圖り、人民の幸福と社會に文明を増進するを以て其務めとした

四個人を單位とし、權利義務に尊卑老幼男女の區別なく、専ら個人能力を發揮して國家に貢獻するを以て目的とし、以前の宗法家族の觀念之が爲に全く打破された

之を要するに軍國社會の精神は進取競爭社會國家の發展に重きを置けるが故に宗法家族の觀念之が爲めに打破されて、從前の宗法時代の家族制度は此時代に及んで大なる變更を見られた

翻て吾支那の家族制度を觀るに現代の趨勢に合はざる色々の錯誤がある、甲都市發達し商工業振興し交通便利となりて人民の足跡五洲に遍き今日、城居の民は其族人資格を變じ

て市民資格となり、從前の孝子不出門、父母在不遠遊、能睦宗族即爲美德と云ふやうな觀念は自ら適用され能はざるに至つた

乙個人主義は今日既に一種の思潮となり、男女老幼均しく法律上に以て皆平等である、支那の家族制度は尊卑長幼の義を重視し、其義務極めて片面的で、譬へば父不慈なる其子に絕對の孝行を強要し、夫賢ならざるも其婦に絕對の順從を強求して不公平を極め、甚しきに至りては本來一樣なるべき男女を岐視せる結果平等なる教育を受けることが出来ぬ、故に支那の家庭は事々皆公平を缺き、而も主人は家族をして已れに對し充分なる愛を盡さしめねば己まぬ、何と云ふ無理な事だらう

丙今日博愛主義は既に社會思想と同一なる發達をなし、耶穌教の唱ふる博愛平等は人ををして其親のみならず其子のみなならず、一般人に推及せしめんとして今日の要求に合致してゐる近來各國社會進歩し國勢發展せるは皆人民の此博愛利率の精神より來てゐる、耶穌教が上帝禮拜を教旨とし、人遂に其祖先を祀らず、傳教を以て其信條とせるが故に於て一般人は戀愛結婚の觀念から離れた、支那の專倡する高曾規矩、宜其家室九族既睦、孝悌爲本と云ふやうな狹隘な家庭に自私せる觀念とは全く異つてゐる

之を要するに支那の家庭觀念は今日の世界大同社會の說に相反してゐるものと謂はざるを得ない (末色)

社會名合

店支海上店商木鈴

號三路江九

電話 中中中 三三三 二二二 九九九 二三四五 番番番番

地番十通岸海市戶神店本

中華滙業銀行

爲替、預金、貸付其他一般銀行業務精々勉強可仕候付御立の程奉願上候

電話支配人席中一九四六番號二般營業部中一九四六

爲替取組先

東京 大阪 橫濱 神戶 門司 長崎 京城 奉天 大連 北京 天津 青島 漢口 九江 福州 廈門 香港 新嘉坡 孟買 倫敦 紐育 其他支那各地

▲資本金 壹千圓

▲本店 北京

▲上海支店 江西路南京路北入

TH

堀井膽寫堂

上海河南路七七、七八 電話 中央 參參貳〇

本店 東京

支店 漢口、天津、京城

營業種目

堀井膽寫版、文具、刷材、機械、印刷インキ、自轉車、護謄及製品、車輛、金庫、紙、藥品、殺菌、肥料、礪石

印刷、製本及紙器製造

Shanghai Press, Ltd.

社會式株刷印海上

號三十一路面克司、詩 三九六 一五二 〇二

(オフセット).....カラダギー・ボスター・條勢・小切手

(石活版).....レツテル・帶子・商品券・カタログ

(版器).....諸會社用表類・レター・ペーパー・名刺

(紙).....煙草商・各種サワク・ショーカード

(ジグ版) (凸版) (凹版) (銅版)

雜報

米店愈々開業

共同租界米店は七月一日より此れに反對し能實同盟を決定したるに就き...

雲南預金問題

上海に南北開かれたる當時雲南省唐繼堯は議和代表原任雲南財政廳長...

金融擾亂豫防電

鑄造公債は金融擾亂豫防の爲め昨日北京財政部農商部幣制局に左の電報を發した...

佛國借款說

北京政府の佛國借款に説き就き中華民園各界聯合會は北京佛國公使に左の如き電報を發せり...

支那時報

支那時報 第九百頁 定價 五元 郵費 七角五分...

中華皮革廠

各種皮革製品 各種調製革 各種縫製革...

事務所 工場

上海曹家渡 電話四一〇〇番

販賣所

上海廣東路十九號 電話中三三六番

三井洋行 代理店 上海代理店 東京代理店...

山口商店 上海支店 電話北五四四

裕、廣裕、慶祥、德興の六莊に
 込むことに決したり
 棉布正頭交易所 華商棉布正頭證
 交易所は十日發起人會を事務所
 にて開催し大約四萬株と定め發達
 につて増資することに決したり
 南洋物品交易所 南洋物券交易所

△北京政府の命を奉ずるもの
 △奉天派（張作霖直系）
 東三省巡閱使奉天
 督軍蒙閔經略使
 吉林督軍
 黑龍江督軍
 察哈爾都統
 准奉天派（張作霖傍系）
 張作霖
 孫烈臣
 吳俊陞
 張景惠

△北京政府の命を奉ずるもの
 △奉天派（張作霖直系）
 東三省巡閱使奉天
 督軍張作霖
 吉林督軍
 黑龍江督軍
 察哈爾都統
 奉天派（張作霖傍系）
 張作霖
 孫烈臣
 吳俊陞
 張景惠

貴州總司令 盧 燾
外蒙古活佛 哲布尊丹巴胡圖克

▼沈鴻英は廣東軍に投じ、趙德祐、廣西軍に歸返す。

張所 北京、漢口、上海

米國紐育にて今回萬國絲業展覽會を開き本部は支那生絲を出品したるを以て同業者に轉告する其の改良を計らむべしとの電報に接したり

●日清汽船碼頭
浦東老白渡の日清汽船碼頭は北側の空地に倉庫を建築し南側の倉庫と聯絡せしめ並に老白渡碼頭を北方に移さざるの計畫があるが同地各支那人商店は移轉する場所は今在の所より一英里も離れ人の往來及び貨物の上下に不便なるのみならず同地の市面害を要求し居る及び塘工局に移轉禁止を要求し居るを以て清汽船にて最近更に申出でたるを以て各商民は商業保持の爲め之を禁止せられたる塘工局に頻りに請願し居る

●民黨人物續々回滬
前湖南總司令程潛は廣東より先上海着佛界貝勒路某號の洋館に入り又舊國會議員唐君直、詹大悲等十三日廣東より上海着佛界貝勒路の寓所に入り孫洪伊も不日回滬の筈なり

●磁山煤礦組織
福建汀漳鎮守使署副官吳安瀾等は近頃磁山煤礦公司を組織したるが同山は江蘇省句容縣鳳凰鄉の石家岡にあり昨今開採以來成績頗る優良なるが同公司は今上海公辦事務處を西門義弄九十八號に設置したり

●八省聯防問題
並に長江上流保全計畫
安徽、江西、四川、雲南の當局者に寄せて直隸、山東、河南と共に八省聯防を形づく時局を維持し統一を促進せんと主張したる由る事實を促し又も政局の形勢は新變を生ずべき状態を呈せり又湖北の王占元は長江の上流を保全するの計畫を爲し江西の例に仿ひ四川の劉湘に協同し四川と湖北の聯防問題を取極めたりと北京政府へ電告せり

●麵粉の騰貴
上海の機械製麵粉は北京、天津、廣東、香港の輸出五萬包に達し前日迄行船船艙も又五萬包を積出したるが向は二千余包は稅關手續後れたる爲め最近の船にて廣東に積出すこととなりなり爲め市價漸次騰貴し現物取引は二兩一錢となり定期標準五兩七兩七一兩九錢九分五厘となり支那内地麵粉も三兩一角乃至一角五分となり

●各支那銀行の收益
支那各銀行本年上半期の收益は左の如し
中國三十七萬五千元、上海二十萬元、交通十六萬元、東亞十二萬元、浙江十萬元、東亞八萬元、金城七萬元、中孚六萬五千元、江蘇六萬元、廣東六萬元、大陸六萬元、民新六萬元、興業五萬元、永亨五萬元、東陸五萬元、海海三萬元、中國實業二萬元、新華二萬元、國寶一萬元

●改造湖北同志會組織
上海にある湖北人等は湖北督軍王占元驅逐の目的にて改造湖北同志會なるものを組織したり

●許世英來滬せん
前交通總長許世英は北京政府の爲め借款するの爲めに近日上海に來るべしと

●女交換手養成
上海支那電話局は袁曉蘭を科長として經緯菊を書記とし日本人技師六人を總とし支那人技師六人を教員として女子交換手養成科を設けたり

●元一公司の日本船買入
上海支那人經營の元一商輪公司は得利號及び萬利號の二隻を借入れ上海大連間の貨客運搬をなし居たりが近頃營業發達したるより東京海運株式會社より竹野丸を購入れ修理を加へ得利號は解備する事となり同船の總噸數は千五百五十噸に達し登簿噸數は六百五十噸なりと

●上海支那電話局は袁曉蘭を科長として經緯菊を書記とし日本人技師六人を總とし支那人技師六人を教員として女子交換手養成科を設けたり

●金融市況

上海の金融及外國爲替

本年七月八日

項目	相場	倫敦	紐約	日本
七月八日	36 1/2	3/6 3/4	71 1/2	
七月九日	36 1/2	3/7	71 1/2	
七月十日	36 1/2	3/7	71 1/2	
七月十一日	36 1/2	3/7	71 1/2	
七月十二日	36 1/2	3/7	71 1/2	
七月十三日	36 1/2	3/7	71 1/2	
七月十四日	36 1/2	3/7	71 1/2	

●上海銀行現銀在

項目	現物	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
甲種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
乙種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
丙種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
丁種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
戊種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
己種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
庚種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
辛種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
壬種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
癸種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100

●上海銀行現銀在

項目	現物	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
甲種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
乙種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
丙種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
丁種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
戊種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
己種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
庚種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
辛種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
壬種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
癸種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100

●上海銀行現銀在

項目	現物	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
甲種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
乙種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
丙種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
丁種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
戊種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
己種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
庚種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
辛種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
壬種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
癸種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100

●上海銀行現銀在

項目	現物	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
甲種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
乙種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
丙種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
丁種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
戊種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
己種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
庚種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
辛種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
壬種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100
癸種五分利公債	100	100	100	100	100	100	100

●編輯餘議
さて他の一週間の出来事を見返れば、上海の金融は、銀根緊縮に陥つた。これは、上海の金融界、銀行界、商賈界、ともに、一様に、苦境に陥つた。これは、上海の金融界、銀行界、商賈界、ともに、一様に、苦境に陥つた。これは、上海の金融界、銀行界、商賈界、ともに、一様に、苦境に陥つた。

●上海銀行現銀在
上海銀行の現銀在は、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月、それぞれ、100、100、100、100、100、100、と、同じである。これは、上海銀行の現銀在は、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月、それぞれ、100、100、100、100、100、100、と、同じである。

●上海銀行現銀在
上海銀行の現銀在は、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月、それぞれ、100、100、100、100、100、100、と、同じである。これは、上海銀行の現銀在は、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月、それぞれ、100、100、100、100、100、100、と、同じである。

●上海銀行現銀在
上海銀行の現銀在は、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月、それぞれ、100、100、100、100、100、100、と、同じである。これは、上海銀行の現銀在は、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月、それぞれ、100、100、100、100、100、100、と、同じである。

●上海銀行現銀在
上海銀行の現銀在は、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月、それぞれ、100、100、100、100、100、100、と、同じである。これは、上海銀行の現銀在は、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月、それぞれ、100、100、100、100、100、100、と、同じである。

●瀛華洋行

上海江西路十八號

電話中央一三〇九

●Ei-Kwa & Co.

取扱 雜穀肥料製油原料

商 品 其他一般輸出入業

●EKC

兒玉貿易商行

上海英租界泗涇路八號

電話一八〇三番

●肥料、雜穀、羊毛、羊皮、豚毛、牛骨

油脂、染料、藥料、雜穀、羊毛、羊皮、豚毛、牛骨

肥料、油、酸、類、セロリ、板

玻璃製品、縫紉、電氣器具其他

●安部洋行

上海福州路三號

電話 中二四三六 中二四三六 中二四三六

●武林洋行

上海漢口路九號

電話中央一四二四六

●OZU-BURIN & Co.

本店 大阪

支店及出張所 東京、橫濱、神戶、漢口、沙市、宜昌、萬縣、重慶、大連、樊城、老河口、鄭州

●營業種目

棉花、綿糸、布、絹、絲、雜穀、肥料、油、酸、類、セロリ、板

玻璃製品、縫紉、電氣器具其他

